



日高ロータリークラブ WEEKLY

2021-2022 R.Iテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日	毎週火曜日	時間	第1・3週 18:00~19:00 第2・4週 12:30~13:30
例会場	日高市商工会	住所	〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内
事務所	同上	TEL. FAX	042 (985) 3355
会長	町田秀雄	幹事	白井 威 会報委員長 古本良子

第1794回例会 2022年1月18日(火)

2022年1月25日発行 第1621号

会長報告 町田秀雄会長

先日、南太平洋のトンガ諸島で、海底火山の大規模な噴火が発生しました。噴火に伴い、トンガや世界各国で津波が観測されております。また、阪神・淡路大震災から、昨日でちょうど27年という月日が経ちました。これらは大規模な自然災害であります。「忘れない」という願いを込めて、本日は我々の住む日高市で起きた、鉄道史上最大規模の惨事といわれる『八高線脱線転覆事故』を振り返ってみたいと思います。

昭和22年2月25日に、東飯能～高麗川駅間の日高市上鹿山地内で起きた八高線脱線転覆事故から70年を迎えようとしています。終戦直後の食糧難の時代、超満員の買い出し客を乗せて東飯能駅を出発した列車は、高麗川駅手前約1キロの鹿山峠の急カーブを曲がり切れず脱線、6両編成のうち3両が5メートル下の桑畑に転落しました。事故が起きたのは、午前7時50分。八王子発高崎行き、蒸気機関車(C57)に連結された列車が定員の3倍もの乗客を乗せて、東飯能駅を出発し、鹿山峠を越え高麗川駅南側約1キロの急坂カーブにさしかかった時、6両編成のうち2.3両目の連結器が外れ後部の客車4両が脱線。うち後方3両が高さ5メートル下の桑畑に転落したのです。現場は下り坂の急カーブ。事故原因については、速度制限が時速55キロ以下とされていましたが、超満員となり出発時刻に遅れが生じたため、速度を超えてカーブに進入、急ブレーキをかけたため、連結器が外れて客車が脱線したと言われております。列車は食料を求める買い出し客などの乗客であふれ、連結器やデッキも鈴なりの状態。脱線転覆によって乗客たちは外に放り出されたり、車内で押しつぶされたりと凄惨な状態だったようです。目撃者によると、粉砕した車両と土煙の下では乗客たちが瀕死の状態に横たわっていたようで、近所の人々が駆け付け下敷きの乗客を助けようと必死だったそうです。死者184人、負傷者495～497人、戦争を生き抜いた人々を襲った悲惨な鉄道事故となってしまいました。事故原因としては、若い機関士が就職後半年しか経っておらず経験不足だったこと、列車に速度メーターが装備されておらず機関士の目測で速度の調整が行われていたこと、ブレーキの不具合、定員を大幅に上回る利用客により重量が加わったことなどが挙げられております。八高線では、昭和20年8月にも小宮～拝島間で死者105名を出す列車の正面衝突事故が発生しております。こういった大惨事が、時は違えど我々の住むすぐ近くで発生していたこと…。教訓として、忘れてはいけな



幹事報告 白井 威幹事

地区事務所より

- ・第3回 ロータリー財団委員会勉強会のお知らせ
2月19日(土) オンライン開催 13時20分～



町田秀雄 会長

年度後半の大きな行事として『チャリティゴルフ大会』が控えております。コロナ禍での開催となりますので、苦勞もひとしおであるとおもいますが、青少年健全育成支援のため是非成功させたいとおもいます。オミクロン株の脅威もごさいますが…引き続き、会員皆様のご協力を宜しくお願いします。



古本良子副会長

コロナウィルス感染拡大防止の観点から、例会の中止、さまざまな行事の延期が余儀なくされ、皆様と例会場で気軽にお会いできない時期が続きました。こうして、対面での例会は本当にいいですね。終息までは時間を費やすと察しますが、こういった貴重な時間を大切に年度後半も頑張ります。



白井 威 幹事

会員皆様の御協力のもと、なんとか前期を無事に終わることが出来ました。コロナ禍でのクラブ活動には制限が付きまといますが、出来る限り会長を支え、残る行事を成功させたいと考えております。まだまだ波のある年度後半ではありますが、引き続き会員皆様の御協力を宜しくお願い致します。



清水佳代子 クラブ管理・運営委員会委員長

新型コロナウイルスに振り回された前期でしたが、各委員会委員長の御協力の御蔭で、粛々とクラブ活動を続けることができました。後期も、会長の意向を大切にしながら、各委員長と連携を図りながら努力してまいります。引き続き、会員皆様のご協力を宜しくお願いします。



小坂雅彦 会員増強・退会防止委員会委員長

前期中に座談会等を予定しておりましたが、感染拡大防止のため開催できませんでした。新規のお声掛けも、対面しての説明が困難なことから後手に回っております。しかしながら、新しい入会案内を作成することができましたので、感染の終息を願い、後期に活用して行きたいと考えております。



羽吹義明 職業奉仕委員会委員長

前期に座談会を予定しておりましたが、コロナ禍ということで断念せざるお得ませんでした。後期には、会員皆様にご推薦を頂いた『優良職業人表彰』を予定しております。こちらは予定通り行えそうです。引き続き、会員皆様のご協力を宜しくお願いします。

長谷川 悟 青少年奉仕委員会委員長 代読 白井 威 幹事

後期に開催される『チャリティゴルフ大会』にて、青少年育成各団体への助成金の贈呈を行います。こういった行事を通して、会員同士、地域との絆が生まれると毎回感じています。後半も、会長の意向に添いながら、会員皆様と活動を頑張りたいとおもいます。引き続き御協力を宜しくお願い致します。

出席報告	1月18日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	12/21 修正率
	夜間	18	11	2	7	62.5%	100%

ニコニコボックス報告 会員 11名 合計金額 12,000円 累計金額 197,000円